

被爆地で感じる平和への熱い思い

ことしの世界大会は

「被爆者とともに、核兵器のない平和で公正な世界を — 人類と地球の未来のために」をテーマに8月4日から9日まで3年ぶりに2つの被爆地で原水爆禁止2022年世界大会を開催します。さらにオンラインも併用し、全国と世界を結びます。

いま、被爆国日本の原水爆禁止の世論と運動は、核兵器のない世界を実現させる上で、特別に重要な役割を持っています。

岸田内閣は、ロシアのウクライナ侵略を機に、日本をアメリカの核戦略態勢に組み込み、アメリカとともに戦争する国

づくりをすすめています。「戦争か平和か」、「核兵器の禁止か核破局の脅威か」、国民一人ひとりにその選択が問われています。

世界大会への支持・賛同、広島・長崎での大会とあわせて、全国の主要都市で開催するオンライン大会への参加、核兵器廃絶の国際共同行動「平和の波」、核兵器禁止条約参加を求める署名、対話、国民平和大行進など、ともに行動するよう全国のみなさんに心から訴えます。

大会への皆さんの参加をお待ちしています。

「学習パンフ」でしっかりチェック

2022年世界大会学習パンフレット

浮き彫りになった「核抑止力」論の破綻と正体。日本・アジア・アメリカ・ヨーロッパ、世界の流れは核兵器禁止条約へ。そして原水爆禁止運動の果たす役割とは。世界大会に向けた学習・参加準備に欠かせないパンフレットです。

B5版 36ページ オールカラー 頒価 250円
編集・発行：原水爆禁止日本協議会



大会記念
バッジ

頒価 300円



世界大会におけるコロナ感染対策について

◆ 大会参加者の方へ

- 1) 感染しない、させない、持ち込まないため、体調不良時の移動は控えましょう。
- 2) それぞれみなさんの基本的な感染対策順守と実行が大切です。マスク、手洗いの徹底をお願いします。
- 3) 特に狭い場所での飲食を伴う懇親会、休憩時や喫煙時など、マスクを外す際に感染リスクが高まります。くれぐれも注意を心がけましょう。

◆ 世界大会実行委員会として以下の対策をとります

- 1) 会場は密をさけるため十分な間隔がとれるよう人数設定し、換気します。
- 2) 各会場での体温チェック、アルコール消毒の準備をします。
- 3) 4日、6日、9日の全体集会の会場内に医療本部を置きます。発熱など外来診療について、民医連にご協力をお願いしています。



核兵器廃絶の時代を拓く歴史的大会に参加しよう！

原水爆禁止 2022年 世界大会

被爆者とともに、核兵器のない平和で公正な世界を
— 人類と地球の未来のために

● 8/4 開会総会 ● 8/4~5 国際会議 ● 8/6 ヒロシマデー集会 ● 8/9 ナガサキデー集会

3年ぶりの被爆地広島・長崎での開催
その熱気と国際会議の迫力
現地でしかあじわえない魅力的な企画も



2019年

世界大会ならではの、内外各界の多彩な顔ぶれが参加決定！今後さらに追加発表！

核兵器禁止条約の前進に尽力している国の、政府代表やゲストスピーカーを招へい中です。

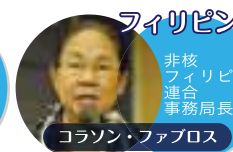
アメリカ・ヨーロッパ・アジア・世界そして日本。「いま」と「これから」を海外代表とともに考えます。



アメリカ

平和・軍縮・
共通安全保障
キャンペーン
CPDC 議長

ジョセフ・ガースン



フィリピン

非核
フィリピン
連合
事務局長

コラソン・ファブロス



韓国

韓神大学統
一平和政策
研究所専任
研究員

イ・ジュンキョ

参加予定の海外スピーカーを一部ご紹介します



ベルギー

「平和」
グループ

ルド・デ・ラエデル



ウクライナ

ウクライナ
平和主義
運動
事務局長

ユーリイ・シェリャセンコ

アメリカ、イギリス、ロシア、ウクライナ、ベルギー、韓国、オーストラリア、ベトナム、インドなど、さらに多くの国々から参加・メッセージが予定されています。

あなたの参加で世界と日本が変わる

2018年参加者の様子



8/4
13:00~14:00

広島

原水爆禁止2022年世界大会

開会総会

広島県立総合体育館・グリーンアリーナ (オンラインによるLIVE配信あり)

プログラム

- ・主催者報告
- ・ゲストスピーカー 政府代表
- ・来賓あいさつ
- ・被爆者あいさつ
- ・メッセージ紹介
- ・「平和の波」開始宣言



2018年広島



2017年長崎

8/6
10:30~13:00

広島

原水爆禁止2022年世界大会

ヒロシマデー集会

広島県立総合体育館・グリーンアリーナ (オンラインによるLIVE配信あり)

プログラム

- ・来賓あいさつ
- ・メッセージ紹介
- ・国連・政府代表あいさつ
- ・被爆者の訴え
- ・文化企画
- ・日本と世界、草の根の運動の交流
- ・広島からのよびかけ (主催者文書)

特別企画

- 「核兵器禁止条約に参加する政府の実現めざし新たな共同を —国会議員との対話—



2016年広島

8/4
14:00~16:30

広島

8/5
10:00~12:30

国際会議

広島県立総合体育館・グリーンアリーナ (オンラインによるLIVE配信あり)

- セッション1: 核兵器の非人道性
日本の被爆者、韓国の被爆者、核実験被害者 (マーシャル)
- セッション2: 平和の国際ルールと核兵器禁止・廃絶 —運動の役割—
アメリカ、イギリス、ウクライナ、ロシア、ベルギー、日本
- セッション3: 核兵器禁止・廃絶とアジアの平和・安全
韓国、オーストラリア、ベトナム、インド、日本

主催者声明

国際会議は、国内外の反核平和運動のリーダーが一堂に会し、6月の核兵器禁止条約締結国会議と8月の第10回NPT再検討会議を焦点に、「核兵器のない世界」の実現へ熱い議論を交わします。



2018年国際会議

8/9
10:30~13:00

長崎

原水爆禁止2022年世界大会

ナガサキデー集会

長崎市民会館・文化ホール (オンラインによるLIVE配信あり)

プログラム

- 主催者報告・来賓あいさつ・政府代表あいさつ
- ・メッセージ紹介・被爆者の訴え
- ・NPT再検討会議の報告
- ・特別企画「核兵器禁止条約に参加する政府の実現めざし新たな共同を —国会議員との対話—
- ・文化企画・日本と世界、草の根の運動の交流
- ・「平和の波」の終結報告
- ・各国政府への手紙 (主催者文書)

被爆地で 参加 学習 体験 交流

8/5
テーマ別

テーマ別集会 LIVE配信はありません
碑めぐり・遺跡めぐり

14:00~16:30 ※「似島少年少女のつどい」は8:30~15:10

- Ⅰ 米国の原爆投下をどう裁くか
- Ⅱ 被爆者援護・連帯、被爆体験の継承と実相普及
- Ⅲ 非核・平和、外国軍事基地のないアジア・太平洋と運動の役割
- Ⅳ 枯葉剤被害者支援・連帯 —映画「失われた時の中で」上映と坂田監督とのトーク—
- Ⅴ 平和の国際ルールと戦争、核兵器廃絶 —ウクライナ危機を考える—
- Ⅵ 核共有・大軍拡・改憲ストップ、禁止条約への参加を —たたかひの交流—
- Ⅶ 青年のつどい

碑めぐり・遺跡めぐり 主催: 世界大会実行委員会
※参加費 有料

似島少年少女のつどい 後援: 世界大会実行委員会
8:30~15:10 ※参加費 有料

【関連行事】

- 8月5日 (金) 広島
 - 「黒い雨」被爆者の証言を聞こう —交流のつどい— (LIVE配信なし 17:30~19:00)
 - 全国高校生平和集会 (LIVE配信あり 14:00~16:30)
- 8月6日 (土) 広島
 - 核兵器なくそう 女性のつどい2022 (LIVE配信あり 14:00~15:00)
- 8月7日 (日) 長崎
 - 辺野古新基地建設反対! 県知事選挙勝利めざす 市民のつどい ※無料 (LIVE配信あり 17:00~19:00)

【大会参加者企画】

- ※LIVE配信なし
- 8月8日 (月) 長崎
 - 戦争と平和、核抑止力論を考える —海外代表とのつどい— 規模100人 ※有料 (14:00~16:30)
 - 夕暮れの碑めぐり & 被爆者との交流 ※有料 (17:30~19:00)
 - ・夕暮れの碑めぐり 規模40人/2グループ
 - ・被爆者との交流 規模60人/長崎県被災協地下ホール